



状 況

- 燃料高騰、円安などの影響によりエネルギー価格は全体として上昇 ▶ **電気、油類、ガスなどあらゆるエネルギー価格が上昇**
- 併せて長期化するコロナ禍、食料品等仕入価格も高騰 ▶ **特に宿泊業などにおいて、売上げ原価の上昇が経営に影響**
- g o t oの開始など、客は戻りつつあるものの、観光宿泊業・温泉業の影響は甚大 ▶ **対策資金借入金などが課題に**
- 特に観光宿泊業、温泉業は燃料油類の消費が多い
- ビジネス利用が堅調な都市型ビジネスに比べ、夏油温泉郷は長期にわたる客足減少に直面
 - ▶ **観光宿泊業、温泉業に特化した支援による影響緩和策が必須**

提案内容

北上市温泉施設燃料高騰対策補助金を措置、夏油温泉エネルギー価格の掛かり増し経費（定額）を支援

- 要件 ▶① **令和4年4月から令和5年2月までの6カ月間のエネルギー料金が昨年対比で50千円以上増加している事業者**
- ▶② **夏油高原温泉郷旅館組合に所属する事業者が対象**
- ▶③ **重油、灯油、軽油、ガソリン、ガス、ペレット、チップなど、幅広いエネルギーの料金が対象**
- ▶④ **売上げ減少や利益率減少などの要件はなし**
- ▶⑤ **エネルギー価格高騰対策補助金との併給は不可**
- 申請期間 令和4年12月1日から令和5年2月28日まで

補助額の区分

昨対比上昇額（円）……最大6カ月	補助額（定額）
A：50千円以上100千円未満	50千円
B：100千円以上200千円未満	100千円
C：200千円以上300千円未満	200千円
D：300千円以上400千円未満	300千円
E：400千円以上500千円未満	400千円
F：500千円以上600千円未満	500千円
G：600千円以上700千円未満	600千円
H：700千円以上800千円未満	700千円
I：800千円以上900千円未満	800千円
J：900千円以上1,000千円未満	900千円
K：1,000千円以上	1,000千円

予算要求額の内容

予算要求の内容（補助金）

C	1事業所	×	200千円	=	200千円
F	1事業所	×	500千円	=	500千円
H	2事業所	×	700千円	=	1,400千円
J	1事業所	×	900千円	=	900千円
K	3事業所	×	1,000千円	=	3,000千円
				合計	6,000千円

※参考（重油価格の比較）

2021/4：79.1円	⇒	2022/4：98.7円	差額	19.6円	
2021/5：80.4円	⇒	2022/5：97.1円	差額	16.7円	
2021/6：83.3円	⇒	2022/6：100.3円	差額	17.0円	
2021/7：85.4円	⇒	2022/7：97.4円	差額	12.0円	
				平均	16.325円の上昇